ランニングコスト比較(****)

	30戸
1戸当りの平均人数	4人
1人1日当りの平均使用水量	250l
瞬間最大給水量	190l/min
全揚程	33m
2 給水戸数	100戸
1戸当りの平均人数	
1人1日当りの平均使用水量.	250l
瞬間最大給水量	420l/min
全揚程	39m



- ♠ KF2-40A2.2(インバーター推定末端圧一定、交互運転)
- -BKNV2-40A2.2(減圧弁方式吐出圧一定、交互運転)
- CKF2-50R3-3.7(インバーター推定末端圧一定、2/3台運転) -(D)100KNV505R3-3.7(減圧弁方式吐出圧一定、2/3台運転)

1日の給水量はBL給水パターンとする。 電気料金:東京電力(平成19年4月1日) 1ケ月を30日とする。

比較結果

	計		算		Ŧ	デ		ル			9	2	
	比	較	給	小	、ユ	=	ッ	۲	A	B	©	D	
	ポ		ン		プ	形		式	KF2-40A2.2	KNV2-405A2.2	KF2-50R3-3.7	100KNV505R3-3.7	
	1	ケ	月	の	消	費	電	力	599kWh(58%)	1026kWh(100%)	1033kWh(58%)	1782kWh(100%)	
	基	本	料	É	È (1)	1.071×3×0.95=3,052円	1.071×3×0.95=3,052円	1.071×9×0.95=9,157円	1.071×9×0.95=9,157円	
電気料金(参	電力量	力量料金			夏	期(7~9	9月)	11.38×599=6,816円	11.38×1026=11,675円	11.38×1033=11,755円	11.38×1782=20,279円	
			金(2)	その他	の期			10.34×599=6,193円	10.34×1026=10,608円	10.34×1033=10,681円	10.34×1782=18,425円	
									夏	期			9,868円
参考)					その他	の期			9,245円	13,660円	19,838円	27,582円	
	年	間	σ.)	電	気	料	金	112,809円(68%)	167,121円(100%)	241,278円(72%)	336,646円(100%)	

(注)1ヶ月の消費電力は下表を参照ください。基本料金は高力率機器として計算(圏、⑩は進相コンデンサが必要です。)



大きな安心をお届けします。

【年1回又は2回

技術者がポンプを健康診断

優れた性能を持つポンプも、使用年月や運転状況により少しづつ摩耗し、やがて部品の劣化などにより機能が充分に発揮できなくなります。 川本の「定期点検サービス」は、専門技術者が6ヶ月又は12ヶ月ごとに 訪問し、ポンプのコンディションをきめ細かにチェック。運転状況や部品 の劣化、各機能などを総合的に点検し、良否をご報告します。

定期点検内容

1年に1回又は2回、事前に予定日をご連絡のうえ実施

自動給水装置

部類	部品名	取替の判断基準	取替周期の目安
全体	ユニット全体	ユニット全体を取替(更新)	10~15年
体	オーバーホール	分解・点検・整備	4~7年
ポンプ	軸受	軸受けが過熱したり、異音が発生したら取替	3年
	メカニカルシール	目視できるほど漏洩する場合は取替	1年
	グランドパッキン	増し締めても著しく水漏れするときは取替	1年
制御盤	インバータ	動作が不確実な場合は取替	7~8年
	プリント基板	各運転の動作が不確実の場合は取替	3~5年
	冷却ファン	異音が発生したり、ファンが回らない場合は取替	3年
	リレー・タイマー	誤作動したり接点の荒損がひどい場合は取替	3~5年
	電磁開閉器	誤作動したり接点の荒損がひどい場合は取替	3~5年

的確な点検で信頼性向上

ポンプの消耗状態を早めに知り、重大な故障になる前に修理をおこなう ことで、長期にわたり常い最良の運転状態を維持。これにより、保守管理のトータルコストも割安になります。機能の劣化に気づかないまま放 置しておくと漏水や揚水不能、冷暖房不能といった大きなトラブルにつ ながりかねず二次損害を引き起こすこともあります。

取替周期

水質、使用環境により異なりますが、取替周期の目安は

部類	部品名	取替の判断基準	取替周期の目安
機器類	圧力センサー	圧力設定値に誤差が生じた場合は調整、設 定が不確実の場合は取替	5年
	圧力スイッチ	圧力設定値に誤差が生じた場合は調整、設 定が不確実の場合は取替	3年
	圧力タンク(隔膜式)	ポンプの停止時間が極端に短くなったら取替	3年
	圧力計、運成計	圧力を抜いて指針"0"を示さなければ取替	3年
	逆止弁	弁の動作に生じたら取替	3~5年
	フート弁	弁の動作に不具合が生じたら取替	2年

給水ポンプシステムの保守管理・整備診断について (社)リピングアメニティ協会給ホシステム委員会 発行より

定期点検料金

詳細は、最寄りの川本サービス(株)もしくは弊社事務所までお問い合わせ下さい。



安全に関する ご注意

ご使用の前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。 こ使用の削に取扱説明書をよくお読みの上、止しくお使いください。 用途にあった商品をお選びください。不適切な用途で使われますと、故障の原因になることがあります。 床面が防水処理・排水処理されているか確認してください。水漏れが起きた場合、大きな被害につながる恐れがあります。 電気配線、配線工事は、電気設備技術基準や内線規定に従って安全・確実に行ってください。 アースを確実に取り付け、専用の漏電しゃ断器を設置してください。故障や漏電のときに感電する恐れがあります。 アースの取り付けは販売店にご相談ください。

改良等のため、仕様・形状など変更することがあります。 本書からの無断転用はお断りします。

弊社取扱店

*ご質問、資料の請求は下記へお申込み下さい。

ポンプに関するお問合せは最寄りの支店・営業所までお願いします。

株式 **川本製作所** 本 社 名古屋市中区大須4-11

http://www.kawamoto.co.jp 〒460-8650 TEL(052)251-7171(代)

北海道支店 🕿 (011)831-0131(代) 京都支店 🕿 (075)645-1011(代) 東北支店 (022)232-4095(代) 大阪支店 (06)6328-0877(代) 北関東支店 ☎(048)650-5871(代)四国支店☎(087)886-2236(代) 東京支店☎(03)3946-4131(代)中国支店☎(082)277-3661(代)

名古屋支店 🗗 (052)249-9810(代) 九州支店 🗖 (092)621-7235(代) 営業所・駐在 全国106ヶ所

川本サービス株式会社 -

京 ☎(03)3946-0691(代)大 阪 ☎(06)6328-7734(代) 名 古 屋 (052)249-9816(代)

名称	KF2-A·P·T·F
No.	0310 B